

いしをできるだけ

遠 く へ

う つ す

方 法 3

図師雅人 | 個展「いしをできるだけ遠くへうつす方法 (3)」
2015/12/12Sat.-12/27Sun. 土日祝のみ 13:00-19:00 入場無料

図師雅人 | 1985年生まれ。事物をとらえようとする意味から、異地的「自由」を与え考えるために、様々なメディアを用いたインスタレーションを展開する。また「対話係数」という展示企画も手がけている。

主な展示に、2015年「いしをできるだけ遠くへうつす方法(1)」、「(2)」(float)、「常設収納品展|ワンダークローゼット2015」(あをば荘)、2013年「ガラスのアトラス」(墨田区4カ所同時開催)、2012年「SYNTAX」(Gallery K)、「SYMBOLS / rules」(玉川大学 KAITEN 企画)、「Unknown possibility 11」(新宿眼科画廊)、「日本コラージュ・2012 [part 2]」(Gallery K) など。

▶<http://www.masahitozushi.com>

お問い合わせ | masahitozushi@gmail.com

float | 〒131-0044 東京都墨田区文花 2-6-3 1F <http://f-l-o-a-t.info/>

インスタレーション：いしをできるだけ遠くへうつす方法 (3)

※いくつかの作品は、ある作品を構成する要素として働く。そこに上下関係はない。

1. 『要約、意識、翻訳、誤爆あるいは詩作』
2015年 420×210
インクジェットプリントにインク
2. 『い・しのかたち』
2015年 160×130×195
段ボール、紙粘土、白色地塗り剤
3. 『かたちのあいだのダイヤのちたか』
2015年 サイズ可変
土粘土、紙粘土、ブロンズ粘土
4. 『あるシーンにて / 私は雨傘を忘れた』
2015年 サイズ可変
木、インクジェットプリント、糸、他
5. 『い・し D』
2015年 210×148
パネルにアクリル絵具
6. 『い・しバー B』
2015年 20×40×1200
木にアクリル絵具
7. 『い・しバー C』
2015年 20×40×1715
木にアクリル絵具
8. 『い・しバー D』
2015年 20×40×1715
木にアクリル絵具
9. 『ドローイング』
2015年 210×297 紙に鉛筆、水彩
10. 『い・しのかたち』
2015年 160×100×330
段ボール、紙粘土、白色地塗り剤
11. 『無題』
2015年 594×841
デジタルフォトコラージュ、インクジェットプリント
12. 『無題』
2015年 210×297
デジタルフォトコラージュ、インクジェットプリント
13. 『換喩的昇華』
2015年 サイズ可変 ミクストメディア
14. 『類人猿とすし職人が、ひとつの家族写真におさまることは可能だろうか』
2015年 サイズ可変 ミクストメディア

